

Dell 27 曲面型ゲーミングモニター - S2722DGM ユーザーガイド

モデルS2722DGM
規制モデル:S2722DGMt



- **注釈:**注釈には、コンピュータをより有効に使用するために役立つ重要な情報が示されています。
- △ **注意:**注意には、指示に従わなかった場合に起こり得るハードウェアへの損傷またはデータの損失が示されています。
- ⚠ **警告:**警告には、物的損害、身体への傷害、または死亡の可能性が示されています。

Copyright © 2021-2023 Dell Inc. またはその子会社。無断複写・転載を禁じます。 Dell、EMC およびその他の商標は Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

2023 – 03

Rev. A04

目次

安全に関する注意事項	5
モニターについて	6
パッケージの内容	6
製品の特徴	8
部品とコントロールを識別する	9
前面図	9
背面図	10
底面図	11
モニターの仕様	12
解像度の仕様	13
プリセット表示モード	14
電氣的仕様	15
物理的特徴	16
環境特性	17
ピンの割当	18
プラグアンドプレイ	20
LCD モニターの品質とピクセルポリシー	20
エルゴノミクス	20
ディスプレイの取り扱いと移動	22
メンテナンスガイドライン	23
モニターのお手入れ	23
モニターを設置する	24
スタンドを取り付ける	24
傾斜および垂直延長調整機能を使用する	27
モニターを接続する	28
ルを整理する	29
Kensington ロックを使用してモニターを固定する (オプション)	30
モニタースタンドを取り外す	31
壁取り付け (オプション)	32



モニターを操作する	33
モニターの電源を入れる	33
ジョイスティックコントロールを使う	33
背面パネルのコントロールを使用する	34
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使用する	36
メニューシステムにアクセスする	36
OSD 警告メッセージ	47
背面パネルのコントロールボタンをロックする	50
最大解像度を設定する	51
トラブルシューティング	52
セルフテスト	52
内蔵されている診断機能	54
よくある問題	55
製品に固有の問題	57
付録	58
FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報	58
Dell へのお問い合わせ	58
エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース	58



安全に関する注意事項

⚠ 警告: 本文書に指定されている記述以外の操作、調整、または手順をおこなった場合、衝撃や電氣的危険、および/または機械的危険にさらされる可能性があります。

- ・ モニターは硬い表面に置き、取り扱いには注意してください。画面は壊れやすく、落としたり激しい打撃を受けたりすると損傷する可能性があります。
- ・ モニターが、お住まいの地域で使用する AC 電源で動作するように、定格電圧になっていることを常に確認してください。
- ・ モニターは室温で保管してください。過度な低温または高温状態は、ディスプレイの液晶に悪影響を与える可能性があります。
- ・ モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。例えば、モニターを車のトランクに置くことはしないでください。
- ・ 長期にわたってモニターを使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- ・ 感電を防ぐため、カバーを取り外したり、モニターの内部に触れたりしないでください。


安全に関する注意事項情報については、安全、環境、規制に関する情報 (SERI) を参照してください。



モニターについて

パッケージの内容

モニターには、以下の表に示されているコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが揃っていることを確認し、不足しているものがあれば、[Dellへのお問い合わせ](#)。

 **注釈:**一部のコンポーネントはオプションであり、モニターに同梱されていない場合があります。国によっては、ご使用いただけない機能もあります。

	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンドベース
	電源ケーブル(国によって異なります)
	HDMI ケーブル



	DisplayPort(DP) ケーブル (DPから DP)
 	<ul style="list-style-type: none">・クイックスタートガイド・安全、環境および規制に関する情報



製品の特徴

Dell 27 曲面型ゲーミングモニター - S2722DGMにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LED バックライトが備わっています。モニターの機能には次が含まれます:

- ・ 68.47 cm (27インチ) の可視エリア (対角に測定) に2560 x 1440 (16:9) の解像度、更に低解像度によるフル画面サポート。
- ・ sRGB 99%の色域。
- ・ DisplayPortおよびHDMIを備えたデジタル接続性。
- ・ ゲーム機VRRサポート機能で有効になります。
- ・ チルトおよび高さ調整機能。
- ・ 取り外しできる台座スタンドと、Video Electronics Standards Association (VESA™) の100mm取り付け穴が柔軟な取り付けを実現。
- ・ コンピュータが対応している場合、プラグアンドプレイ機能をサポート。
- ・ セットアップと画面の最適化を容易にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ・ FPS、MOBA/RTS、SPORTS、RPGなどの拡張ゲームモードに加えて、タイマー、フレームレートカウンター、ダークスタビライザーなどのゲーム拡張機能、および設定をカスタマイズできる3つの追加ゲームモードを追加。
- ・ 電源ボタンと OSD ボタンのロック機能。
- ・ セキュリティ固定スロット。
- ・ スタンドロック
- ・ スタンバイモードで ≤ 0.3 W
- ・ AMD FreeSync™プレミアムテクノロジーが画面のティアリングやカクツキなどのグラフィックの歪みを最小限に抑えて、よりスムーズで滑らかなゲームプレイを実現します。
- ・ MPRTモード*で、144Hzおよび165Hzという高いリフレッシュレートと、1ミリ秒という高速なレスポンスタイムをサポートします。
- ・ Dell 安心を提供するプレミアムパネル交換。
- ・ ちらつきのない画面と、青い光の放出を最小限に抑える ComfortView 機能で、目の快適さを最適化します。

⚠ 警告: モニターからの長時間にわたるブルーライトの放出により、目の疲労やデジタル眼精疲労など、目の損傷が生じることがあります。ComfortView 機能は、モニターから放出されるブルーライト量を減らして、目の快適さを最大限に保つように設計されています。



* 1ミリ秒はMPRTモードで達成できます。目に見える被写体ぶれを軽減し、画像の応答性を高めます。ただし、これにより、画像にわずかながらも目で確認できる視覚的アーティファクトが生じる場合があります。システムのセットアップやゲーマーが持つニーズはそれぞれ違うため、さまざまなモードを試して、自分に適した設定を見つけることを推奨します。

部品とコントロールを識別する

前面図



ラベル	説明	使用
1	電源ステータスライト	白く点灯: モニターの電源がオンになっており、正しく機能しています。 白く点滅: モニターが、スタンバイモードになっています。



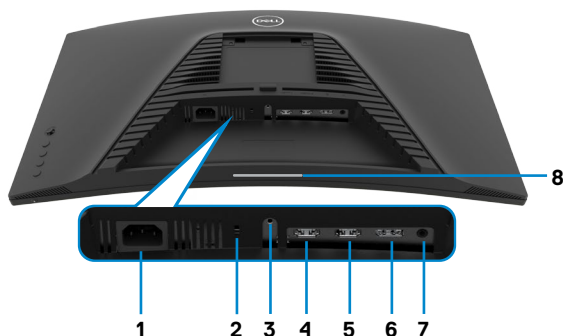
背面図



ラベル	説明	使用
1	VESA マウント用穴 (100 mm x 100 mm - 取り付けられた VESA カバーの後ろ)	VESA に対応した壁取り付けキット (100 mm x 100 mm) を使用して壁に取り付けたモニター。
2	規制ラベル	規制当局からの認可をリスト表示します。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを外します。
4	ジョイスティック	OSD メニューの操作に使用します。
5	機能ボタン	OSDメニューの項目を調整するには、機能ボタンを使用します。詳細については、 モニターを操作する を参照してください。
6	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	Dell にテクニカルサポートを要請する際にはこのラベルを参照します。サービスタグは一意の英数字識別子であり、Dell のサービス技術者側でご利用のコンピュータ内のハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報にアクセスできるようにするためのものです。
7	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通している場合、ケーブルを整理します。



底面図



ラベル	説明	使用
1	電源ポート	電源ケーブルを接続します (モニターに同梱)。
2	セキュリティ固定スロット	モニターをセキュリティケーブルロックで固定します (別売)。
3	スタンドロック	M3 x 6 mm ネジを使用してスタンドをモニターに固定します (ネジは同梱されていません)。
4	HDMI ポート (HDMI 1)	HDMI ケーブルを接続します (モニターに同梱)。
5	HDMI ポート (HDMI 2)	HDMI ケーブルを接続します (モニターに同梱)。
6	DisplayPort	DisplayPort(DP) ケーブルを接続します。
7	ヘッドフォン出力ポート	ヘッドフォンをコンピュータに接続します・ 注意: ボリュームコントロールまたはイコライザーでオーディオ出力を 50%以上に増やすと、ヘッドホンの出力電圧が上がり、音圧レベルが上がる可能性があります。
8	ダウンライト	パーソナライズメニューで、ダウンライトがオンまたはオフに設定されています。 工場出荷時の設定がオンになっているため、電源ケーブルが接続されている場合はダウンライトがオンになります (ダウンライト を参照)。 注意: 2021年8月以降に製造されたモニターでは、ダウンライトは OSD メニューを使用してのみ、オン/オフできます。



モニターの仕様

画面タイプ	Active matrix - TFT LCD
パネルタイプ	垂直方向の配置 (VA)
アスペクト比	16:9
表示可能な画像寸法	
対角線	684.70 mm (27 インチ)
アクティブエリア	
水平	596.73 mm (23.49 インチ)
垂直	335.66 mm (13.21 インチ)
エリア	200301.7 mm ² (310.30 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2331 mm x 0.2331 mm
1 インチあたりのピクセル数 (PPI)	108.79
視野角	
水平	178° (標準)
垂直	178° (標準)
輝度	350 cd/m ² (標準)
コントラスト比	3000 対 1 (標準)
曲率	曲率 1500R
ディスプレイ画面のコーティング	フロント偏光子 (3H) ハードコーティングをアンチグレア処理
バックライト	LED エッジ点灯システム
応答時間(グレーからグレー)	6 ms (Fast モード) 4 ms (SuperFast モード) 2 ms (Extreme モード) 1 ms (Extreme MPRT) 注釈: Extreme (エクストリーム) モードではオーバードライブするため、わずかなアーティファクトが発生する場合があります。画面の前面とゲームプレイを最適化する場合は、Super Fast/Fas モードを使用してください。
色深度	167 万色
色域	sRGB 99% (通常)
接続性	・1 x Display 1.2 ンポート ・2 x HDMI 2.0 ンポート ・1 x オーディオヘッドフォンポート (3.5 mm ジャック)



境界線の幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	
上部	7.68 mm
左右	7.73 mm
下部	20.94 mm
調整機能	
高さを調節できるスタンド	100 mm
傾斜	-5° ~ 21°
ケーブル管理	はい
Dell ディスプレイマネージャー (DDM: Dell Display Manager) との互換性	簡単アレンジ およびその他の主要な機能
セキュリティ	セキュリティ固定スロット (ケーブルロックは別売)

解像度の仕様

解像度の仕様	HDMI	DisplayPort
最大プリセット解像度	2560 x 1440 (144 Hz 時)	2560 x 1440 (165 Hz 時)
水平スキャン範囲	30 kHz ~ 230 kHz	30 kHz ~ 250 kHz
垂直スキャン範囲	48 Hz ~ 144 Hz	48 Hz ~ 165 Hz
ビデオ表示機能 (HDMI & DP 切替モード)	480p@60Hz, 576p@50Hz, 720p@50Hz, 720p@60Hz, 1080p@50Hz, 1080p@60Hz, 1080p@120Hz	



プリセット表示モード

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性(水 平/垂直)
VGA 720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VGA 640 x 480	31.47	59.94	25.18	-/-
VESA 640 x 480	37.50	75	31.50	-/-
VESA 800 x 600	37.88	60.32	40	+/+
VESA 800 x 600	46.88	75	49.50	+/+
VESA 1024 x 768	48.36	60	65	-/-
VESA 1024 x 768	60.02	75.03	78.75	+/+
MAC 1152 x 864	67.50	75	108	+/+
CVT 1280 x 800	49.70	59.81	83.50	+/+
VESA 1280 x 1024	64	60.02	108	+/+
VESA 1280 x 1024	80	75.02	135	+/+
VESA 1600x 1200	75	60	175.50	+/+
VEST 1680 x 1050	65.29	59.95	146.25	+/+
CVT 1920 x 1080	67.50	60	148.50	+/+
CEA 1920 x 1080	135	120	297	+/+
VEST 1920 x 1200	74.04	59.89	154	+/+
CVT 2560 x 1440	88.79	59.95	241.50	+/+
CVT 2560 x 1440	183	120	497.75	+/+
CVT 2560 x 1440	222.06	143.91	592	+/+
CVT 2560 x 1440	244.32	165	645	+/+



電氣的仕様

ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none">各差動線路にデジタルビデオ信号。各差動ラインのインピーダンスは、100オームの定格です。DisplayPort/HDMI 信号入力をサポート
入力電圧/周波数/電流	100-240 VAC / 50または60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (最大)
突入電流	120 V: 30 A (最大) 240 V: 60 A (最大)
電源消費	0.2 W (オフモード) ¹ 0.2 W (スタンバイモード) ¹ 25.3 W (オンモード) ¹ 56 W (最大) ² 20.97 W (P_{on}) ³ 65.55 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021およびEU 2019/2013で定められた通り。

² 最大の輝度およびコントラスト設定。

³ P_{on} : Energy Star テスト方法に照らし合わせて測定されたオンモード時の消費電力。
TEC: Energy Star テスト方法に照らし合わせて測定された kWh 単位の総エネルギー消費量。



物理的特徴

コネクタタイプ	・ 1 x Display 1.2 ポート ・ 2 x HDMI 2.0 ポート ・ 1 x ヘッドフォンポート
信号ケーブルの種類	・ HDMI (1.8 m) ケーブル ・ DisplayPort (1.8 m) ケーブル
寸法(スタンド付き)	
高さ(延長時)	493.21 mm (19.42 インチ)
高さ(縮小時)	393.21 mm (15.48 インチ)
幅	608.38 mm (23.95 インチ)
奥行	190.37 mm (7.49 インチ)
寸法(スタンドなし)	
高さ	364.14 mm (14.34 インチ)
幅	608.38 mm (23.95 インチ)
奥行	96.28 mm (3.79 インチ)
スタンド寸法	
高さ(延長時)	386 mm (15.20 インチ)
高さ(縮小時)	337 mm (13.27 インチ)
幅	230.25 mm (9.06 インチ)
奥行	190.37 mm (7.49 インチ)
重量	
重量(パッケージング込み)	9.12 kg (20.10 ポンド)
重量(スタンドアセンブリとケーブル込み)	6.17 kg (13.59 ポンド)
重量(スタンドアセンブリなし)(壁マウントまたはVESAマウント考慮時-ケーブルなし)	4.24 kg (9.35 ポンド)
スタンドアセンブリの重量	1.59 kg (3.51 ポンド)



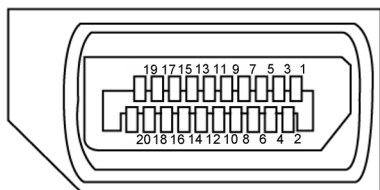
環境特性

適合規格	
・ RoHSに適合 ・ BFR/PVCフリーモニター (外部ケーブルを除く) ・ 無ヒ素ガラスと水銀未使用 (パネルのみ)	
温度	
稼働時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非稼働時	-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
稼働時	10% ~ 80% (結露なし)
非稼働時	5% ~ 90% (結露なし)
高度	
稼働時	5,000 m (16,404フィート) (最大)
非稼働時	12,192 m (40,000フィート) (最大)
熱散逸	191.08 BTU/時間 (最大) 86.33 BTU/時間 (オンモード)



ピンの割当

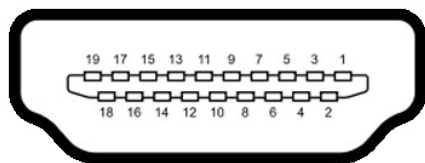
DisplayPort



ピン番号	接続した信号ケーブルの20ピン側	ピン番号	接続した信号ケーブルの20ピン側
1	ML3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML0(p)
3	ML3 (p)	13	CONFIG1
4	ML2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX CH (p)
6	ML2 (p)	16	GND
7	ML1 (n)	17	AUX CH (n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML1 (p)	19	リターン
10	ML0 (n)	20	DP_PWR



HDMIポート



ピン番号	接続した信号ケーブルの19ピン側	ピン番号	接続した信号ケーブルの19ピン側
1	TMDS データ 2+	11	TMDS クロック シールド
2	TMDS データ 2 シールド	12	TMDS クロック-
3	TMDS データ 2-	13	CEC
4	TMDS データ 1+	14	予約済み(デバイスのN.C.)
5	TMDS データ 1 シールド	15	DDC クロック (SCL)
6	TMDS データ 1-	16	DDC データ (SDA)
7	TMDS データ 0+	17	DDC/CEC グラウンド
8	TMDS データ 0 シールド	18	+5 V 出力
9	TMDS データ 0-	19	ホットプラグ検出
10	TMDS クロック+		



プラグアンドプレイ

モニターは、任意のプラグアンドプレイ対応システムに設置できます。モニターがディスプレイデータチャネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、コンピュータはコンピュータ自身で構成を実行し、モニター設定を最適化することができます。ほとんどのモニターの設置は自動で行われます。必要に応じて、異なる設定を選択できます。モニター設定を変更するための詳細については、[モニターを操作する](#)を参照してください。

LCD モニターの品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造工程中、1つまたは複数のピクセルが不変の状態に固定されることがよくありますが、これは目視で確認することが難しく、ディスプレイの品質や使用感に影響することはありません。LCD モニターのピクセルポリシーに関する詳細については、Dell サポートサイト (<https://www.dell.com/pixelguidelines>) をご覧ください。

エルゴノミクス

⚠️ 警告: キーボードは、不適切な使用や長時間の使用により、損傷する恐れがあります。

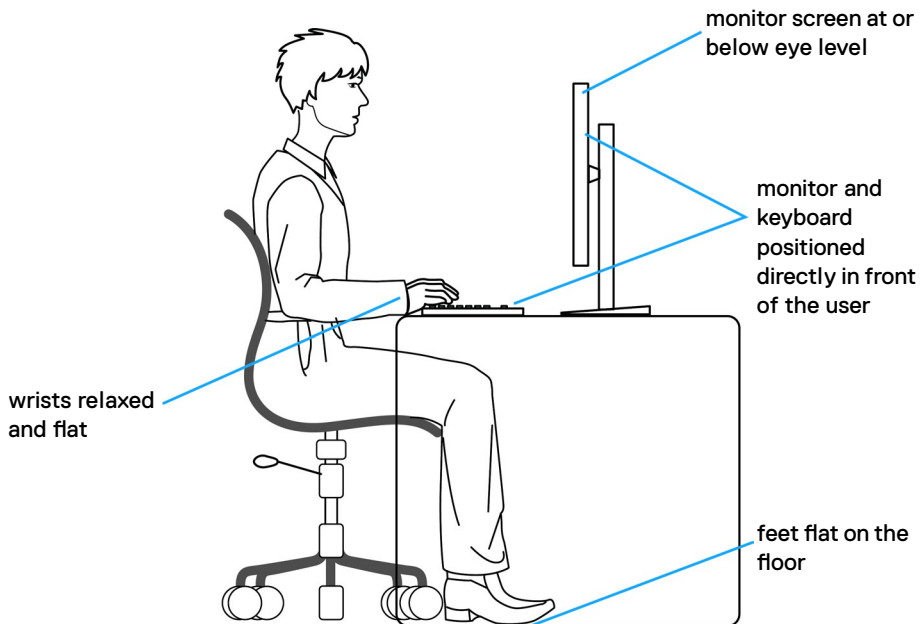
⚠️ 警告: モニター画面を長時間にわたって見続けると、目の疲れが生じる場合があります。

快適さと効率性のため、コンピュータワークステーションをセットアップして使用する際には、次のガイドラインに従ってください。

- コンピュータは、作業中にモニターとキーボードが正面に来るよう配置します。キーボードを正しく配置するのに役立つ専用の棚も市販されています。
- 長時間にわたるモニターの使用が原因で生じる眼精疲労や首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、以下を推奨します：
 1. 画面は目から50～70センチ (20～28インチ) 程度離れた場所に設置してください。
 2. モニターを使って作業する時には、目を湿らせる、または濡らすため、頻繁にまばたきしてください。
 3. 2時間ごとに20分間の休憩を定期的かつ頻繁に取ってください。
 4. 休憩中は、モニターから目を離し、20フィート (約6メートル) 先にある物を最低でも20秒間は見つめてください。
 5. 首/腕/背中/肩の緊張を和らげるため、休憩中にストレッチを行ってください。
- モニターの前に座る際には、モニター画面が目の高さ、または少し下に位置するよう調整してください。
- モニターの傾き、コントラスト、輝度の設定を調整します。



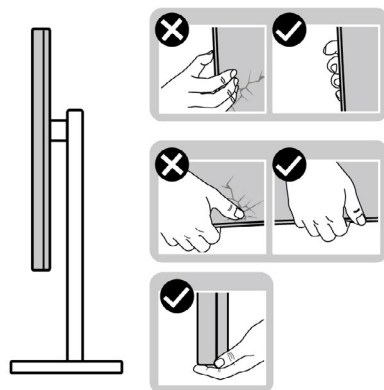
- ・ 周囲の環境照明(天井照明、デスクライト、近くの窓のカーテンやブラインドなど)を調整して、モニター画面への反射とグレアを最小限に抑えます。
- ・ 腰をしっかり支えるチェアを使用してください。
- ・ キーボードやマウスを使用する際は、前腕と手首が水平に保たれ、ニュートラルで快適な位置にくるようにします。
- ・ キーボードやマウスの使用中は、手を置くためのスペースを常に確保してください。
- ・ 上腕は両方とも自然な状態にします。
- ・ 足を床に平らな状態で置いてください。
- ・ 座っている状態で、脚の重心が座席の前方ではなく、足裏に乗っているようにしてください。正しい姿勢を保つため、必要に応じて椅子の高さを調整するか、フットレストを使用してください。
- ・ 作業内容に変化をつけてください。長時間にわたって座って作業する必要がないよう、作業内容を組み立ててください。定期的に立ち上がり、歩き回るようにしてください。
- ・ 机の下は、障害物やケーブル・電源コードのない状態に保ち、快適に座る際に邪魔になったり、踏く危険性がないようにしてください。



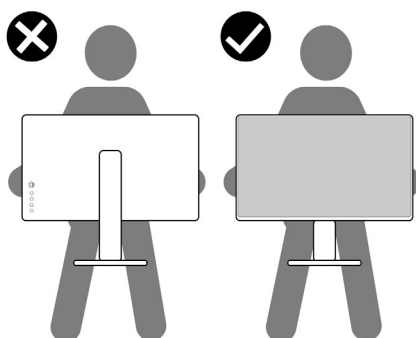
ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり移動したりする際には、モニターを安全に取り扱えるよう、以下のガイドラインに従ってください：

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピュータとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを付属の梱包材と一緒に元の箱に戻します。
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、過度の圧力がかからないよう、モニターの下端と側面をしっかりと持ってください。



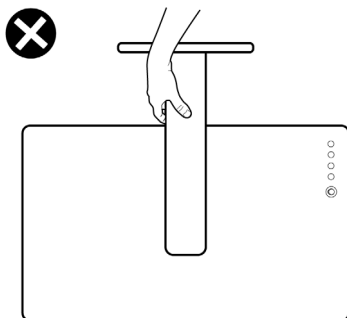
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、画面が自分と反対側を向くよう、ディスプレイ部に圧力がかからないようにし、傷や破損を避けてください。



- ・ モニターを動かす際には、突然の衝撃や振動をモニターに与えないようご注意ください。



- ・ モニターを持ち上げたり動かしたりする際、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターが逆さまにならないようにしてください。逆さまにすると、モニターが偶発的に破損したり怪我の原因となったりする可能性があります。



メンテナンスガイドライン

モニターのお手入れ

- ⚠ **警告:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを外してください。
- ⚠ **注意:** モニターを清掃する前に、**安全に関する注意事項**を読み、記載されている指示に従ってください。

ベストプラクティスを実践するため、モニターの開梱、清掃、または取り扱い中は、以下に記載されているリストの指示に従ってください:

- ・ 帯電防止画面を清掃するには、柔らかく清潔な布を水で軽く湿らせてください。可能であれば、帯電防止コーティング用の特別な画面クリーニング用ティッシュや液剤を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨洗浄剤、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ 軽く湿らせた柔らかい布を使用してモニターを清掃します。モニターに乳白色の膜が残る洗剤もあるため、洗剤は一切使用しないでください。
- ・ モニターの開梱時に白い粉がついた場合は、布で拭いてください。
- ・ 暗めの色のモニターは、明るい色のモニターよりも傷が付きやすく、白い傷が表れることがあるため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターで最良の画像品質を維持するため、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用し、使用しない時にはモニターの電源を切るようにしてください。



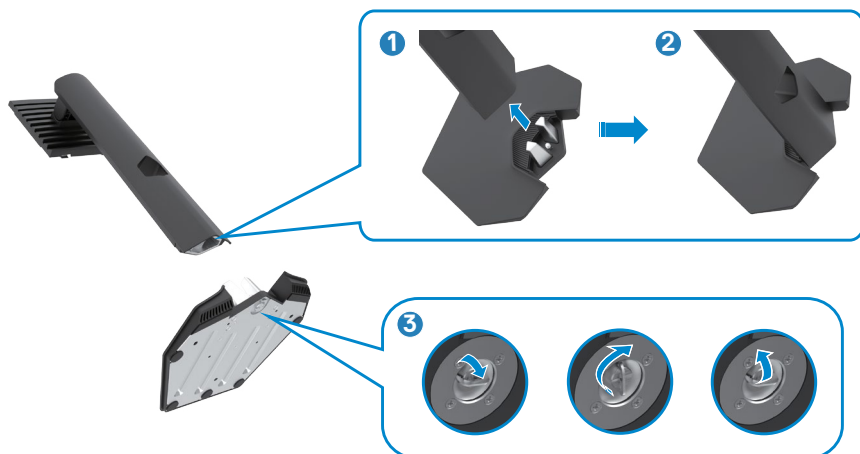
モニターを設置する

スタンドを取り付ける

- 注釈:工場からモニターを出荷する際には、スタンドライザーとスタンドベースが取り外された状態で出荷されます。
- 注釈:以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

モニタースタンドを取り付ける:

1. スタンドベースをスタンドライザーに取り付けます。
2. スタンドベースのネジハンドルを開き、ネジを締めてスタンドライザーをスタンドベースに固定します。
3. ネジハンドルを閉じます。



4. モニターの保護カバーを開いて、モニターの VESA スロットにアクセスします。



5. スタンドライザーのタブをディスプレイ背面カバーのスロットにスライドさせ、所定の位置に固定されるまでスタンドアセンブリを押し下げます。

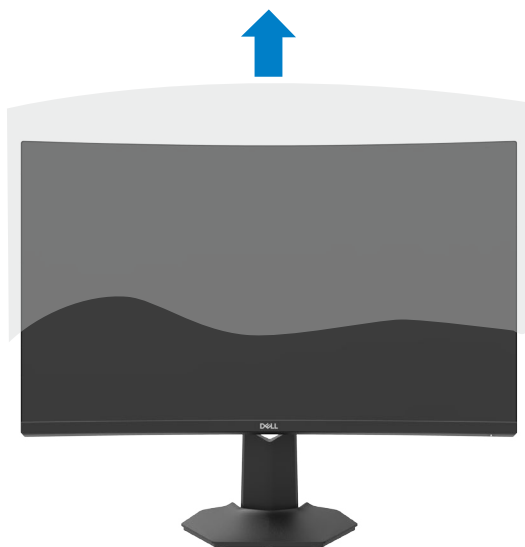


6. スタンドライザーを手に持ち、モニターを注意深く持ち上げて、平らな場所に置きます。



注釈: 偶発的な破損を防ぐため、モニターを持ち上げる際には、スタンドライザーをしっかりと持ってください。

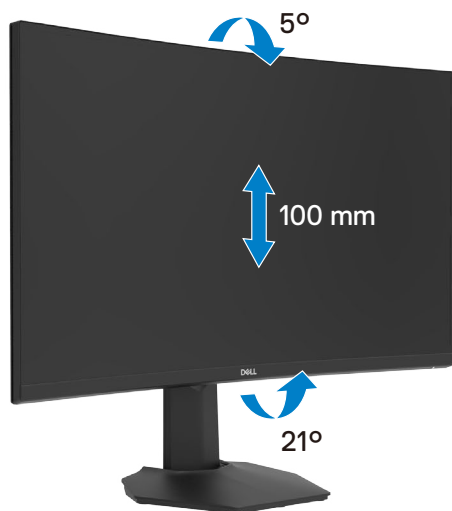
7. モニターから保護カバーを持ち上げて外します。



傾斜および垂直延長調整機能を使用する

注釈: 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

モニターにスタンドが付いている場合、最も見やすい角度になるようにモニターを傾けることができます。



注釈: 工場から出荷される際には、スタンドが取り外された状態になっています。



モニターを接続する

⚠ 警告:このセクションの手順を開始する前に、**安全に関する注意事項**に従ってください。

🔧 注釈:すべてのケーブルを同時にコンピュータに接続しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブルをケーブル管理用スロットに通すことを推奨します。

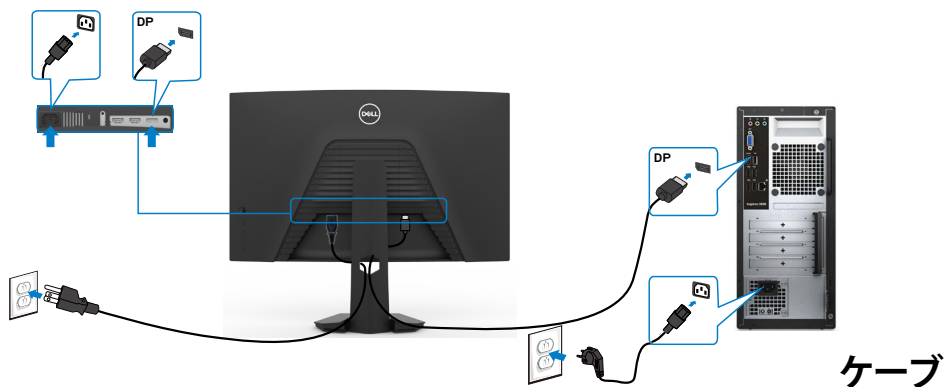
モニターをコンピュータに接続します:

1. コンピュータの電源を切ります。
2. モニターからのDisplayPort/HDMIケーブルをコンピュータに接続します。
3. モニターからの電源ケーブルを壁のコンセントに接続します。
4. モニターの電源を入れます。
5. OSDメニューから、正しい入力ソースを選択します。
6. コンピュータの電源を入れます。

HDMI ケーブルを接続する



DisplayPort ケーブルを接続する



ケーブルを整理する



必要なすべてのケーブルをモニターとコンピュータに接続した後(ケーブルの接続については[モニターを接続する](#)を参照)、すべてのケーブルを上記に示されている通りに整理します。

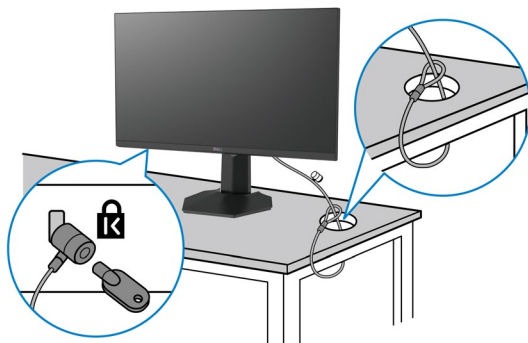



Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)

セキュリティ固定スロットは、モニターの底部にあります。(セキュリティ固定スロットを参照)

Kensington ロック (別売) の使用方法の詳細については、ロックに付属のマニュアルを参照してください。

Kensington セキュリティロックを使用して、モニターをテーブルに固定します。



 注釈: 画像は説明を目的としたイメージです。ロックの外観が異なる場合があります。



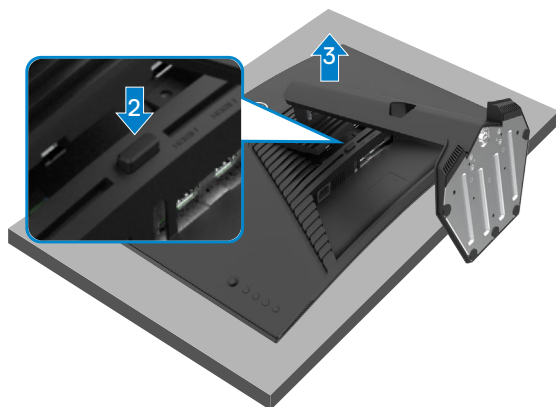
モニタースタンドを取り外す

△ **注意:** スタンドを取り外す際に液晶画面に傷が付かないように、モニターは、柔らかく清潔な表面に置くようにしてください。

✎ **注釈:** 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

スタンドを取り外します：

1. モニターを柔らかい布かクッションの上に置きます。
2. スタンドリリースボタンを長押しします。
3. スタンドを持ち上げて、モニターから外します。



壁取り付け (オプション)



注釈: M4 x 10mm ネジを使用して、モニターを壁取り付けキットに接続します。

VESA に対応した壁取り付けキットに付属の説明書を参照してください。

1. 柔らかい布かクッションを置いた水平で安定した台の上にモニターを置きます。
2. スタンドを外します。詳細は[スタンドを外す](#)を参照してください。
3. フィリップス型プラススクリュードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4本のネジを取り外します。
4. 壁取り付けキットにある取り付け用ブラケットをモニターに取り付けます。
5. 壁取り付けキットに付属の説明書に従って、モニターを壁に取り付けます。

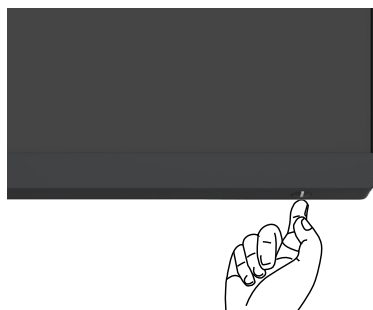
注釈: 最低でも16.96 (37.4ポンド) の重量/耐荷重能力を備えたUL、CSA またはGS に記載されている壁取り付け用ブラケットのみを使用してください。



モニターを操作する

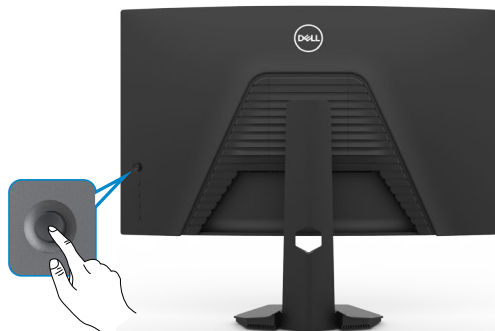
モニターの電源を入れる

● ボタンを押してモニターの電源を入れます。



ジョイスティックコントロールを使う

モニターの背面にあるジョイスティックコントロールを使用して、OSD を調整します。



1. ジョイスティックボタンを押して、OSD メインメニューを起動します。
2. オプションは、ジョイスティックを上/下/左/右に動かして切り替えます。
3. ジョイスティックボタンをもう一度押すと設定が確定され、終了します。

ジョイスティック 説明



- ・ OSD メニューがオンの場合、ボタンを押すと確定するか設定を保存します。
 - ・ OSD メニューがオフの場合、ボタンを押すと OSD メインメニューが起動されます。[メニューシステムにアクセスする](#)を参照してください。
-





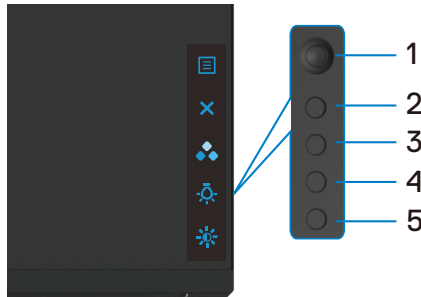
- ・ 2方向 (右左) へのナビゲーションです。
- ・ 右に動かすとサブメニューに入ります。
- ・ 左に動かすとサブメニューを終了します。
- ・ 選択したメニュー項目のパラメーターを増加 (右) または減少 (左) します。





- ・ 2方向 (上下) への方向ナビゲーションです。
- ・ メニュー項目を切り替えます。
- ・ 選択したメニュー項目のパラメーターを増加 (上) または減少 (下) します。

背面パネルのコントロールを使用する

モニターの背面にあるコントロールボタンを使用して、ディスプレイ設定を調整します。これらのボタンを使用して設定を調整すると、OSD には変化する各機能の数値が表示されます。



次の表は、背面パネルのボタンについて説明したものです：

背面パネルボタン	説明
1  Menu (メニュー)	この Menu (メニュー) ボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 メニューシステムにアクセスする を参照してください。
2  Exit (終了)	このボタンを使用して、メインメニューに戻るか、OSD のメインメニューを終了します。



背面パネルボタン	説明
<p>3</p>  <p>ショートカットキー: Preset Modes (プリセットモード)</p>	<p>このボタンを使用して、プリセットカラーモードの中から選びます。</p>
<p>4</p>  <p>ショートカットキー: Downlight (ダウンライト)</p>	<p>このボタンを使用して、モニターの下部にあるダウンライトをオンまたはオフにできます。</p>
<p>5</p>  <p>ショートカットキー: Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)</p>	<p>このボタンを使用して、Brightness/Contrast (輝度/コントラスト) 用の調節スライダーに直接アクセスします。</p>

これらのボタンのいずれかを押すと、OSD ステータスバーが表示され、一部の OSD 機能の現在の設定が確認できます。



オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを使用する

メニューシステムにアクセスする

アイメニューとサブメニュー

Game (ゲーム)

このメニューを使用して、ゲームプレイ時のビジュアルをカスタマイズします。



S2722DGM

Preset Modes (プリセットモード)

プリセットカラーモードの一覧の中から選択できます。



S2722DGM

- **Standard (標準)**: デフォルトのカラー設定。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **FPS**: 一人称シューティングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- **MOBA/RTS**: マルチプレイヤーオンラインバトルアリーナ(MOBA)や、リアルタイム戦略(RTS)ゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- **RPG**: ロールプレイングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- **SPORTS (スポーツ)**: スポーツゲームに最適なカラー設定を読み込みます。






- **Game 1/Game 2/Game 3 (ゲーム1/ゲーム2/ゲーム3):** ゲームのニーズに合わせてカラー設定をカスタマイズできます。
- **ComfortView:** 目がより快適な状態で視聴できるように、画面から放出されるブルーライト量を減らします。
警告: モニターから放出されるブルーライトに長期間さらされると、デジタル眼精疲労、目の疲労、目への損傷など、人身傷害を引き起こす可能性があります。また、モニターを長時間使用する場合、首、腕、背中、肩などの部位に痛みが生じる可能性があります。詳細については、**エルゴノミクス**を参照してください。
- **Warm (ウォーム):** 色温度を増やします。画面が赤色または黄色の色合いになり、より暖かく見えます。
- **Cool (クール):** 高めの色温度でカラーを表示します。画面が青みがかり、より涼しく見えます。
- **Custom Color (カスタム色):** カラー設定を手動で調整できます。ジョイスティックを動かして、**Gain (ゲイン)**、**Offset (オフセット)**、**Hue (色相)**、**Saturation (彩度)** の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

Game Enhance Mode (ゲーム拡張モード)


- ゲーム拡張モードをオフ、タイマー、フレームレート、ディスプレイ整列に調整します。
- **Off (オフ):** **Game Enhance Mode (ゲーム拡張モード)** の機能を無効にする場合に選択します。
 - **Timer (タイマー):** ディスプレイの左上に表示されるタイマーを無効または有効にします。タイマーにはゲーム開始後の経過時間が表示されます。時間間隔の一覧からオプションを選択すれば、残り時間を常に把握できます。
 - **Frame Rate (フレームレート)** オンを選択すると、ゲームプレイ時の現在の1秒あたりのフレームレートを表示できます。レートが高いほど、モーションもスムーズになります。
 - **Display Alignment (ディスプレイ整列):** この機能を有効にすると、複数のディスプレイからのビデオコンテンツをぴったりと揃えるのに役立ちます。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	AMD FreeSync Premium Pro (AMD FreeSync プレミアムプロ)	AMD FreeSync Premium Pro をオンまたはオフに設定できます。
	Response Time (応答時間)	<p>Response Time (応答時間) を Fast (高速)、Super Fast (超高速)、Extreme (エクストリーム)、または MPRT に設定できます。</p> <p> 注釈:MPRT をオンにするには、ソースのリフレッシュレートが 120Hz 以上である必要があります。</p> <p> 注釈:MPRT をオンにすると、FreeSync はオフになります。MPRT と FreeSync の両方の機能を同時にオンにすることはできません。</p>
	Dark Stabilizer (ダークスタビライザー)	暗いゲーム状況で視認性を向上させます。値が大きいほど (0~3)、ディスプレイ画像上の暗いエリアの視認性が向上します。
	Hue (色相)	<p>ビデオ画像のカラーを緑または紫に切り替えます。肌の色を希望するカラーに調整するために使用します。ジョイスティックを使用して、色相を 0~100 の範囲で調整します。</p> <p>ジョイスティックを上動かすと、ビデオ画像の緑の色合いが増えます。</p> <p>ジョイスティックを下動かすと、ビデオ画像の紫の色合いが増えます。</p> <p> 注釈:色相調整は FPS、RTS、RPG、SPORTS モードでのみ利用できます。</p>



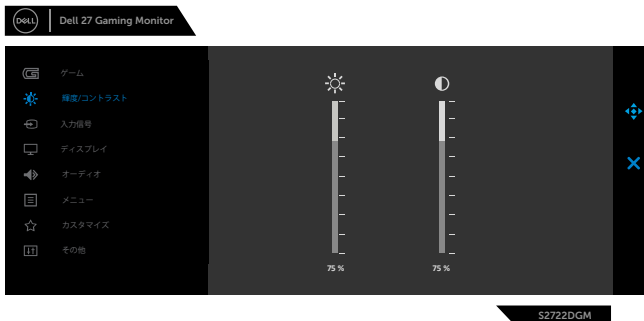
アイコンメニューとサブメニュー 説明

Saturation (彩度) ビデオ画像の彩度を調整できます。
ジョイスティックを使用して、彩度を0～100の範囲で調整します。
ジョイスティックを上にかすと、ビデオ画像がよりカラフルになります。
ジョイスティックを下にかすと、ビデオ画像がよりモノクロになります。
 **注釈:**彩度調整はFPS、RTS、RPG、SPORTSモードでのみ利用できます。

Reset Game (ゲームをリセット) **Game (ゲーム)** メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルト状態にリセットします。



Brightness/Contrast (輝度/コントラスト) このメニューを使用して、輝度/コントラストの調整を有効にします。



Brightness (輝度) **Brightness (輝度)** は、バックライトの輝度を調整します (最小0、最大100)。

輝度を上げるには、ジョイスティックを上にかします。
輝度を下げるには、ジョイスティックを下にかします。

Contrast (コントラスト) 最初に **Brightness (輝度)** を調節してから、さらに調整が必要な場合にのみ **Contrast (コントラスト)** を調整します。

コントラストを増やすにはジョイスティックを上にかかし、コントラストを減らすにはジョイスティックを下にかかします (0～100の間)。

Contrast (コントラスト) 機能は、モニター画面の暗さと明るさの差の度合いを調整します。





Input Source (入力ソース)

Input Source (入力ソース)メニューを使用して、モニターに接続されているさまざまなビデオ入力の中から選択します。



DP

DP (DisplayPort) コネクタを使用している場合は、**DP** 入力を選択します。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

HDMI 1 HDMI 2

HDMI コネクタを使用している場合は、**HDMI 1**または**HDMI 2**入力を選択します。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

Auto Select (自動選択)

この機能をオンにすると、モニターが使用できる入力ソースを自動スキャンします。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

Reset Input Source (入力ソースのリセット)

モニターの**入力ソース**を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





Display (ディスプレイ)

ディスプレイメニューを使用して画像を調整します。



S2722DGM

Aspect Ratio (アスペクト比)

画像比率を **16:9 (Auto Resize (自動サイズ変更))**、**4:3** または **1:1** に調整します。

Input Color Format

(入力カラー形式)

ビデオ入力モードは次のように設定できます：

RGB：モニターが、RGB出力をサポートするコンピュータまたはメディアプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。

YCbCr：メディアプレーヤーがYPbPr出力のみに対応している場合はこのオプションを選択します。



S2722DGM

Sharpness (シャープネス)

画像をよりシャープまたはソフトに見せます。

ジョイスティックを上下に動かして、シャープネスを「0」から「100」の範囲で調整します。

Reset Display (ディスプレイのリセット)

ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。





Audio (オーディオ)



Volume (音量)

ヘッドフォン出力の音量レベルを設定できます。ジョイスティックを使用して、音量レベルを0~100に調整します。

Reset Audio (オーディオのリセット)

リセット設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



アイコンメニューとサブメニュー 説明



Menu (メニュー)

このオプションを選択して、OSD の言語やメニューが画面に表示される長さなどの OSD の設定を調整します。



Language (言語)

8つある言語の中の1つの言語にOSDディスプレイを設定します。

(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語または日本語)。

Transparency (透明度)

このオプションを選択し、ジョイスティックを上下に動かして透明度を変更(最小 0、最大 100)、メニューの透明度を変更します。

Timer (タイマー)

OSD Hold Time (OSD表示時間): ボタンを押した後、OSD がアクティブ状態を維持する長さを設定します。

ジョイスティックを動かしてスライダーを調節し、5秒～60秒の間で1秒単位で調整します。

Reset Menu (メニューのリセット)

メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。





Personalize (個人用設定)



S2722DGM

Shortcut key 1 (ショートカットキー1)

Shortcut key 2 (ショートカットキー2)

Shortcut key 3 (ショートカットキー3)

Preset Modes (プリセットモード)、Game Enhance Mode (ゲーム拡張モード)、AMD FreeSync Premium Pro (AMD FreeSync プレミアムプロ)、Dark Stabilizer (ダークスタビライザー)、Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)、Input Source (入力ソース)、Aspect Ratio (アスペクト比)、Volume (音量)から選んで、ショートカットキーとして設定します。

Power Button LED (電源ボタン LED)

電源ライトの状態を設定してエネルギーを節約できます。

Downlight (ダウンライト)

ダウンライトの工場出荷時の設定はオンです。パーソナライズメニューでオン/オフできます。ダウンライトが点灯する際には、青色に点灯します。

タッチセンサーをオフにするには、**Off (オフ)**を選択します。

注意:2021年8月以降に製造されたモニターでは、ダウンライトはOSDメニューを使用してのみ、オン/オフできます。

Reset Personalization (個人用設定のリセット)

ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。



+ Others (その他)

DDC/CI、LCD conditioning (LCD 調節) などの OSD 設定を調整する場合は、このオプションを選択します。



Display Info
(情報を表示)

モニターの現在の設定を表示します。

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス) は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

オフを選択して、この機能をオフに切り替えます。

最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。



**LCD Conditioning
(LCD 調節)**

残像によるささいな問題を軽減するのに役立ちます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。オンを選択して、処理を**開始**します。



**Firmware
(ファームウェア)**

モニターのファームウェアバージョンを表示します。

**Service Tag
(サービスタグ)**

サービスタグを表示します。サービスタグは一意的英数字識別子であり、Dell 側で製品の仕様を識別して保証情報にアクセスできるようにするためのものです。

注釈: サービスタグは、カバーの背面に貼られたラベルにも印刷されています。

**Reset Others
(その他のリセット)**

DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

**Factory Reset
(工場出荷時にリセット)**

すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。



OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードに対応していない場合に、次のメッセージが表示されます：



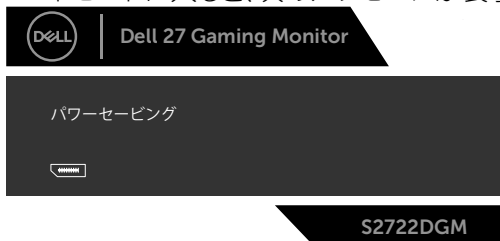
これは、モニターがコンピュータから受信する信号と同期できないことを意味しています。このモニターでアドレス可能な水平および垂直周波数範囲については、**モニターの仕様**を参照してください。推奨されるモードは2560 x 1440です。DDC/CI 機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



MPRTが機能しようとしたものの、フレームレートが120Hz未満であった場合には、次のメッセージが表示されます。



ディスプレイがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



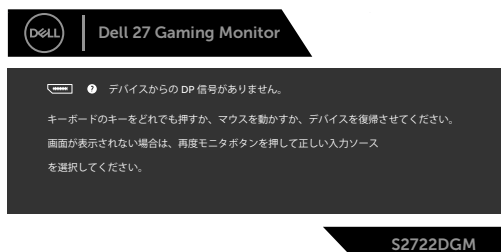
OSD にアクセスする場合は、コンピュータをオンにしてモニターをウェイクアップ状態にしてください。



輝度レベルをデフォルトレベル以上(デフォルトレベルは75%)に調節すると、次のメッセージが表示されます：



電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力に応じて次のメッセージが表示されます：



HDMI、DisplayPort、HDMI 1および HDMI 2入力のいずれかが選択されており、それに対応するケーブルが接続されていない場合、次に示されているようなダイアログボックスが表示されます：



または



または





S2722DGM

その他の機能にある工場出荷時の状態にリセットするための OSD 項目を選択すると、次のメッセージが表示されます：



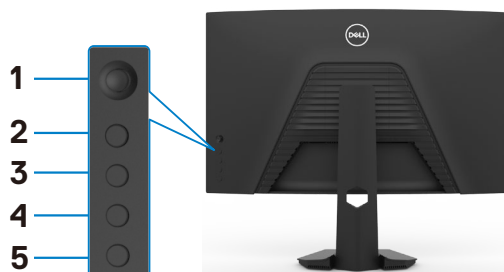
S2722DGM

詳細については [トラブルシューティング](#) を参照してください。




背面パネルのコントロールボタンをロックする

OSD メニューおよび/または電源ボタンへのアクセスを防ぐため、背面パネルのコントロールボタンをロックすることができます。



ボタンをロックします：

1. **Button 5 (ボタン5)** を4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。
2. 次のオプションのいずれかを選択します。
 - ◆ **Menu Buttons (メニューボタン)**：電源ボタンを除くすべての OSDメニューボタンをロックするには、このオプションを選択します。
 - ◆ **Power Button (電源ボタン)**：電源ボタンのみをロックする場合は、このオプションを選択します。
 - ◆ **Menu + Power Buttons (メニュー + 電源ボタン)**：このオプションを選択すると、背面のコントロールパネルですべてのボタンがロックされます。

ボタンのロックを外すには、メニューが画面に表示されるまで **Button 5 (ボタン5)** を4秒間長押しします。ボタンのロックを解除するには、**Unlock icon (ボタンロック解除アイコン)**  を選択します。



最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定します：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1の場合：

1. Windows 8 または Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。Windows Vista および Windows 7 の場合は、この手順は省略してください。
2. デスクトップを右クリックして **Screen Resolution (画面解像度)** をクリックします。
3. **Screen Resolution (画面解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**2560 x 1440** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows 10、Windows 11 の場合：

1. デスクトップを右クリックして **Display Settings (ディスプレイ設定)** をクリックします。
2. **Advanced display settings (詳細ディスプレイ設定)** をクリックします。
3. **Resolution (解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**2560x1440** を選択します。
4. **Apply (適用)** をクリックします。

オプションに **2560 x 1440** が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要がある可能性があります。コンピュータに応じて、次のいずれかの手順を実行します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピュータを使用している場合：

- ・ <https://www.dell.com/support> にアクセスし、サービスタグを入力して、お使いのグラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 製以外のコンピュータを使用している場合：

- ・ コンピュータ製造元のサポートサイトにアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックカード製造元のウェブサイトアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。



トラブルシューティング

⚠ **警告:**このセクションの手順を開始する前に、**安全に関する注意事項**に従ってください。

セルフテスト

モニターには、モニターが正常に機能しているかどうかを確認できるセルフテスト機能が備わっています。モニターとコンピュータが適切に接続されているにもかかわらず、モニター画面が暗い状態のままの場合は、次の手順を実行してモニターのセルフテストを行ってください：

1. コンピュータとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピュータの背面からビデオケーブルを外します。適切なセルフテスト動作を確保するため、コンピュータの背面にあるすべてのデジタルケーブルとアナログケーブルを外してください。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を検出できなくても正常に動作している場合は、ダイアログボックスが画面上に表示されます (黒いゾックグラウンドの上に表示)。セルフテストモード中、電源 LED は白いままです。また、選択した入力に応じて、以下に示されているダイアログのいずれかが画面上に連続で表示されます。



または



または





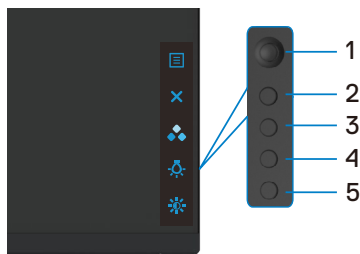
4. このダイアログボックスは、ビデオケーブルが切断されたり損傷したりした場合、通常のシステム動作中にも表示されます。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再び接続してから、コンピュータとモニターの両方の電源を入れます。

前記の手順を実行してもモニター画面が空白のままの場合は、ビデオコントローラーとコンピュータを確認してください。モニターは正常に機能しています。




内蔵されている診断機能

モニターには、発生している画面の異常がモニターに固有の問題なのか、コンピュータやビデオカードに固有の問題なのかを判断するのに役立つ診断ツールが内蔵されています。



内蔵診断を実行する方法：

1. 画面が清潔であることを確認します（画面の表面にほこりや粒子がついていない状態）。
2. コンピュータまたはモニターの背面からビデオケーブルを外します。モニターがセルフテストモードに入ります。
3. ボタン5を4秒間長押しすると、システムにOSDメッセージが表示されるので、ボタン1を選択して押  します。グレー画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか慎重に確認します。
5. ジョイスティック（ボタン1）を右に動かします。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. 手順5と6を繰り返して、緑、青、黒、白、およびテキスト画面のディスプレイを確認します。

テキスト画面が表示されたら、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン5を押します。

内蔵診断ツールを使用しても画面に異常が検出されない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピュータを確認してください。



よくある問題

以下の表で、発生する可能性のある、よくあるモニター上の問題に関する一般的な情報と、考える解決方法について説明します。

よくある問題	経験する事項	考える解決方法
ビデオ/電源がないLEDがオンの状態	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されていることを確認します。・他の電気機器を使用して、コンセントが適切に機能しているか確認します。・電源ボタンをしっかりと最後まで押しているか確認します。・入力ソースメニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオ/電源がないLEDがオンの状態	画像が表示されないか、輝度がない	<ul style="list-style-type: none">・OSD を使用して、輝度とコントラストを増やします。・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。・内蔵診断機能を実行します。・入力ソースメニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ピクセルが欠けている	液晶画面に斑点がある	<ul style="list-style-type: none">・電源サイクル操作でオン、オフにします。・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dellサポートサイト (https://www.dell.com/pixelguidelines) をご覧ください。
張り付いたピクセル	液晶画面に明るい斑点がある	<ul style="list-style-type: none">・電源サイクル操作でオン、オフにします。・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dellサポートサイト (https://www.dell.com/pixelguidelines) をご覧ください。
輝度の問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	<ul style="list-style-type: none">・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。・OSD を使用して、輝度とコントラストを調整します。



よくある問題	経験する事項	考える解決方法
安全に関連した問題	煙または火花が目で確認できる	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルシューティングはしないでください。 ・至急 Dell までお問い合わせください。
一時的に停止する問題	モニターの誤作動でオン&オフになる	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。 ・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行して、セルフテストモードでも一時的に停止する問題が発生するか確認します。
色が欠けている	画像に欠けた色がある	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターのセルフテストを実行します。 ・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。 ・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。
色に誤りがある	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ・Color (カラー) 設定OSDで、さまざまなPreset Modes (プリセットモード)を試してみてください。OSDにあるColor (カラー) 設定のCustom Color (カスタムカラー)で、R/G/B値を調整します。 ・OSDにあるColor (カラー) 設定で、Input Color Format (入力カラー形式)をRGBまたはYCbCr 変更します。 ・内蔵診断機能を実行します。
モニターに長時間映された静止画像からの残像	表示された静止画像からのかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・画面がアイドル状態になってから数分後に、画面がオフになるように設定します。これらの設定は、Windowsの電源オプションまたはMacの省エネルギー設定で調整できます。 ・ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用することもできます。



製品に固有の問題

問題	経験する事項	考える解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央に表示されるが、表示エリア全体に表示されない	<ul style="list-style-type: none">・OSD のディスプレイメニューにあるアスペクト比設定を確認します。・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。
フロントパネルにあるボタンでモニターを操作できない	OSD が画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">・モニターの電源を切り、モニターの電源ケーブルを抜いてから、再び差し込み、モニターの電源を入れます。
ユーザーコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されない、LED ライトは白色	<ul style="list-style-type: none">・信号ソースを確認してください。マウスを動かすか、キーボードのキーを押して、コンピュータがパワーセーブモードになっていないかを確認します。・信号ケーブルが正しく接続されているか確認します。必要に応じて、信号ケーブルを接続し直します。・コンピュータまたはビデオプレーヤーをリセットします。
画像が画面全体に表示されない	画像が画面の高さまたは幅全体を埋めることができない	<ul style="list-style-type: none">・DVD のビデオ形式 (アスペクト比) が異なるために、モニターにフル画面で表示される場合があります。・内蔵診断機能を実行します。



付録


FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、

https://www.dell.com/regulatory_compliance の規制対応ウェブサイトを参照してください。

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお問い合わせください。

 **注釈:** 利用できるインターネット接続がない場合、購入時の請求書、梱包票、請求書、または Dell 製品カタログにも連絡先情報が記載されています。

Dell では、複数の方法で、オンラインおよび電話によるサポートとサービスを提供しています。ご利用いただける方法は、国や製品によって異なり、お住まいの地域ではご利用いただけないサービスもあります。

オンライン上のモニターサポートに関するコンテンツについては：

<https://www.dell.com/support/monitors> を参照してください。

販売、テクニカルサポート、またはカスタマーサービス上の問題についてDellにお問い合わせいただく場合は：

1. <https://www.dell.com/support> にアクセスしてください。
2. ページの右下にある国地域選択ドロップダウンメニューでお住まいの国または地域を確認します。
3. 国ドロップダウンメニューの横にあるお問い合わせをクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートへのリンクを選択します。
5. 都合の良い Dell への連絡方法を選択します。

エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース

S2722DGM: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/545250>

